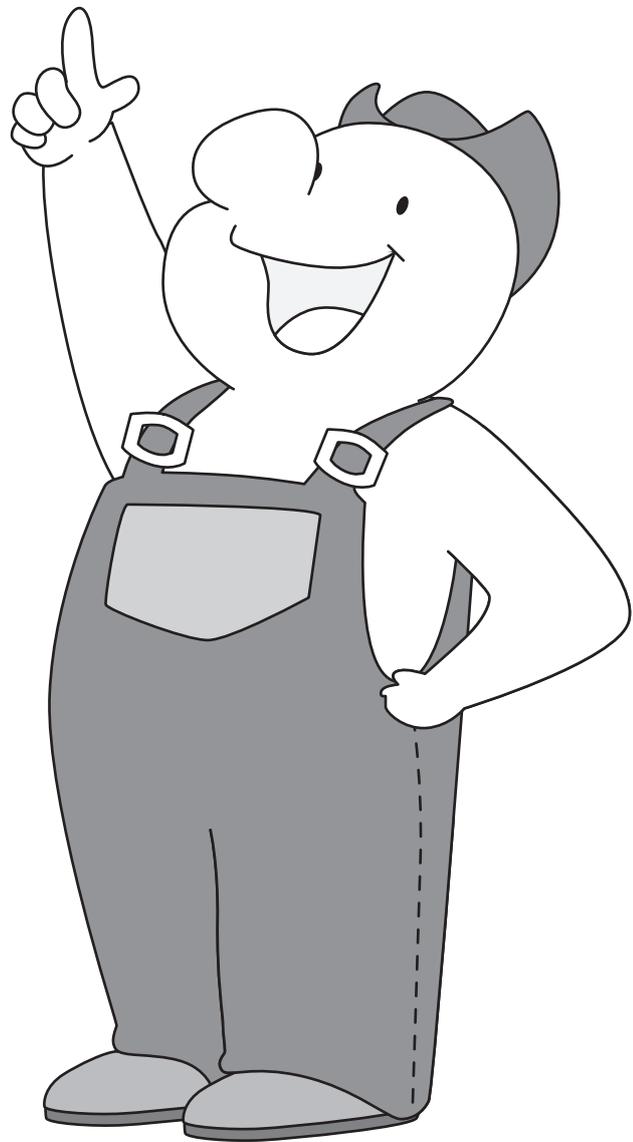


さあ、がんばろう



# ラパン 6-1

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

さみだれ  
五月雨に

にお うき す  
鳩の浮巢を  
み ゆ  
見に行かん



さみだれや

たい が まえ  
大河を前に  
いえ に けん  
家二軒



ろくがつ  
六月や

みね くも お  
峯に雲置く  
あらし 山  
やま



# ラパン 6-2

なまえ

せん  
線  
でむすびましょう。

さみだれや

たいが まえ  
大河を前に  
いえ に けん  
家二軒



ろくがつ  
六月や

みね くも お  
峯に雲置く  
あらし やま  
あらし山



さみだれ  
五月雨に

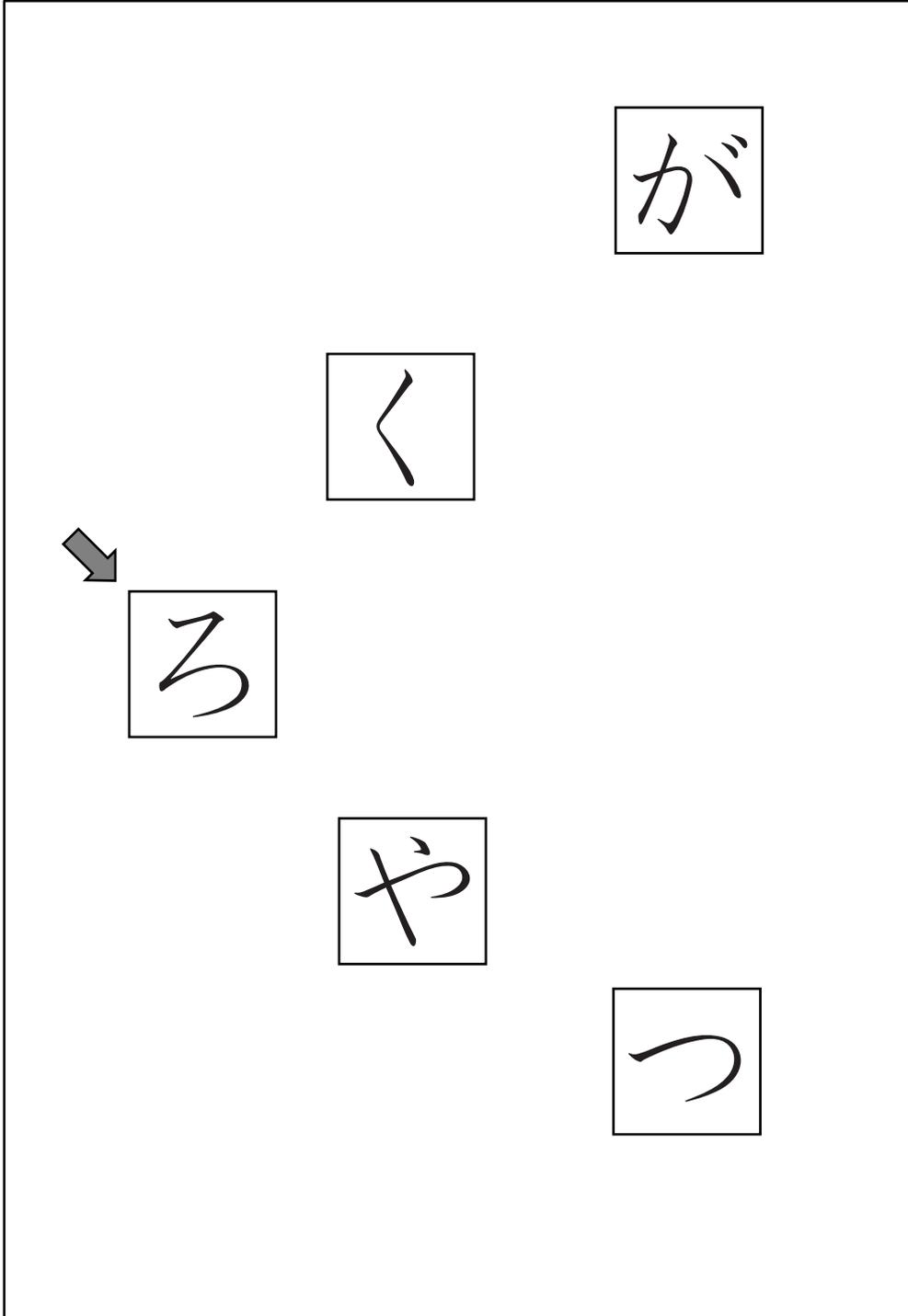
にお うき す  
鳩の浮巢を  
み ゆ  
見に行かん



ラパン 6-3

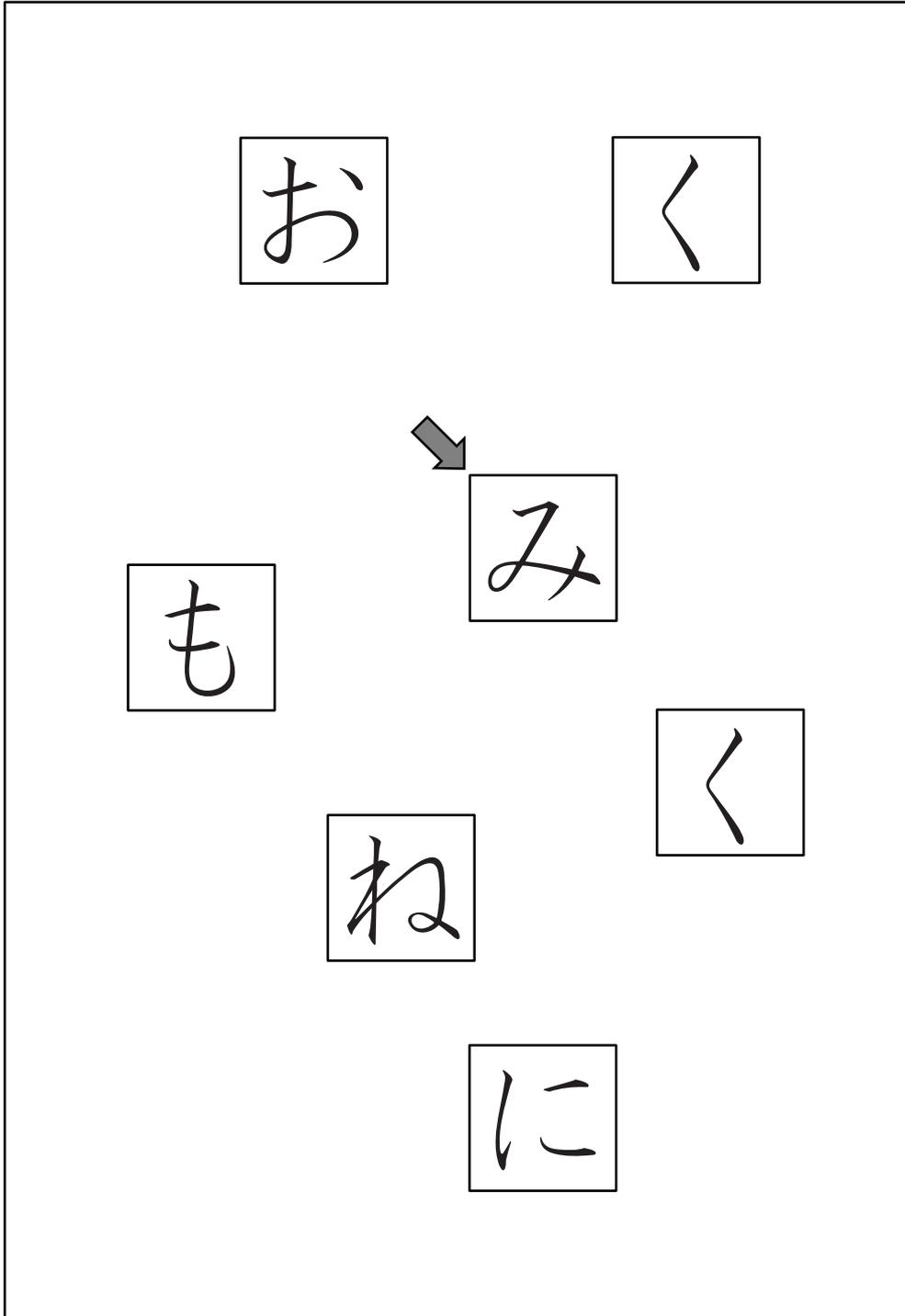
なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。



ろくがつや……

せん  
線でむすびましょう。

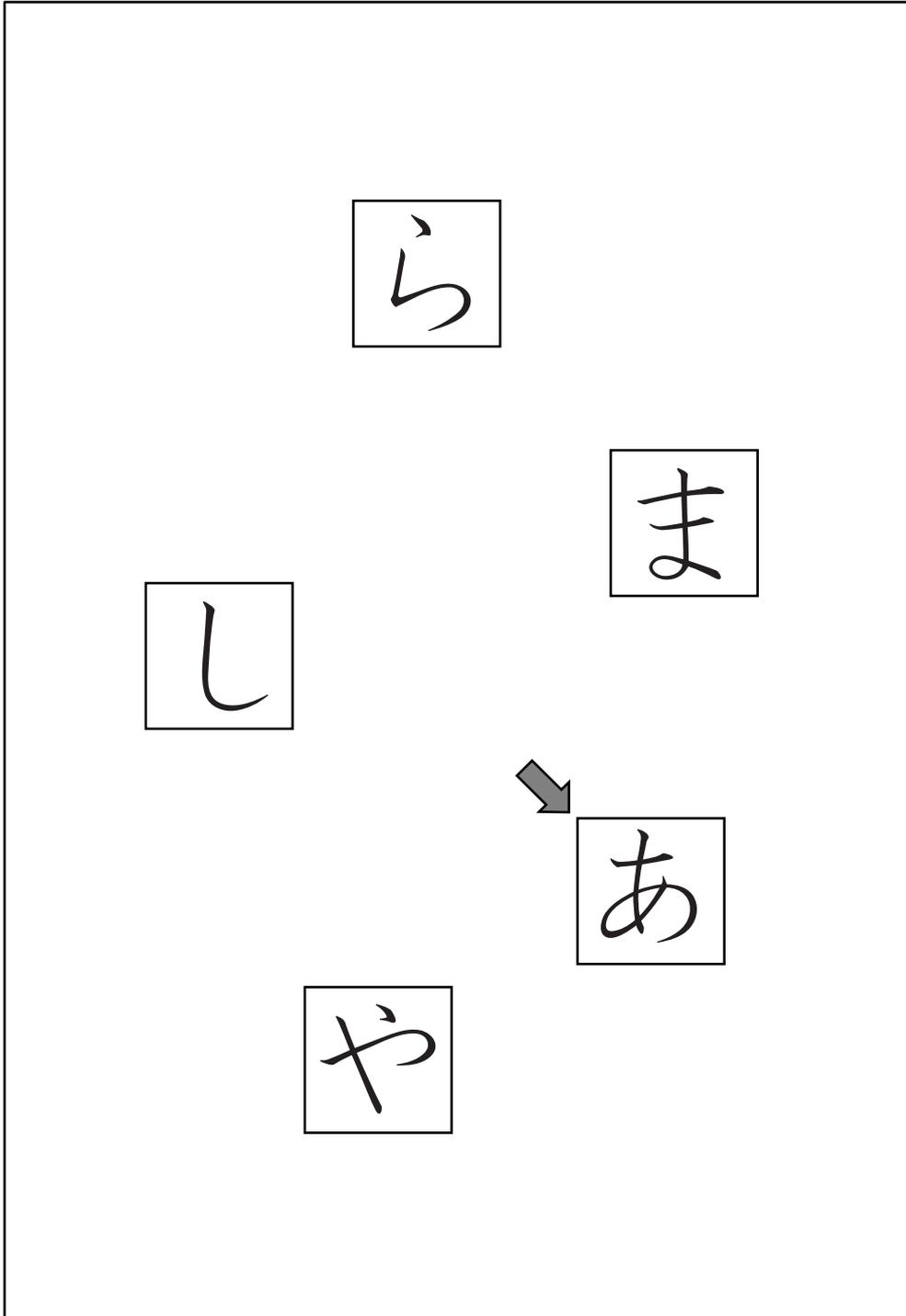


みねにくもおく

ラパン 6-5

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。



・  
・  
・  
・  
あ  
ら  
し  
や  
ま

# ラパン 6 - 6

なまえ

はじめからおわりまで、<sup>すす</sup>進みましょう。

はじめ



さ	み	だ	れ	た	い	る	え	か
み	す	れ	が	お	で	い	そ	り
だ	で	や	た	と	を	た	そ	ふ
れ	ご	た	い	が	を	て	り	を
や	き	し	ま	に	ま	て	ふ	ろ
ゆ	の	す	れ	ひ	え	に	う	し
う	つ	で	つ	き	に	い	い	る
だ	な	め	の	つ	い	え	に	け
ち	は	あ	ま	に	か	や	む	ん



おわり

# ラパン 6-7

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

いちだい  
一台

じてんしゃ



ひとつさ  
一房

バナナ



ひとはり  
一張

ゆみ



ラパン 6 - 8

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

ひとふさ  
一房

バナナ



ひとはり  
一張

ゆみ



いちだい  
一台

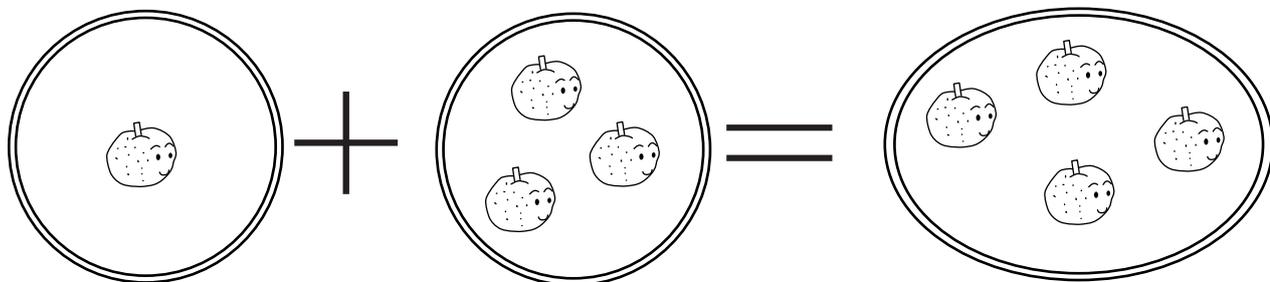
じてんしゃ



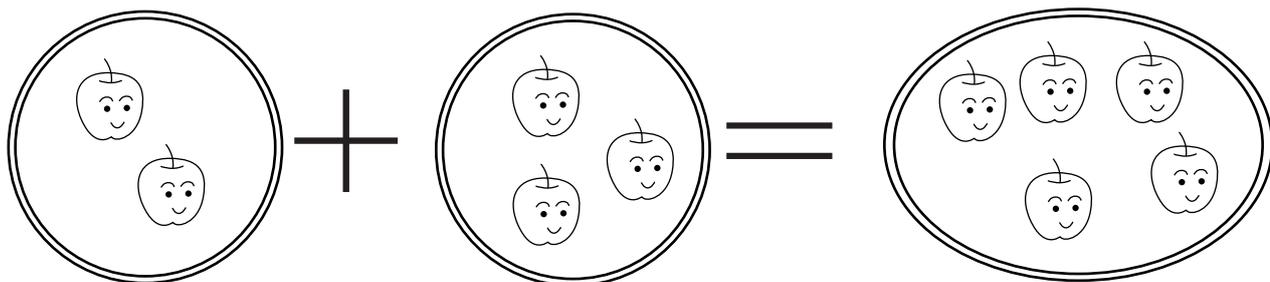
# ラパン 6 - 9

なまえ

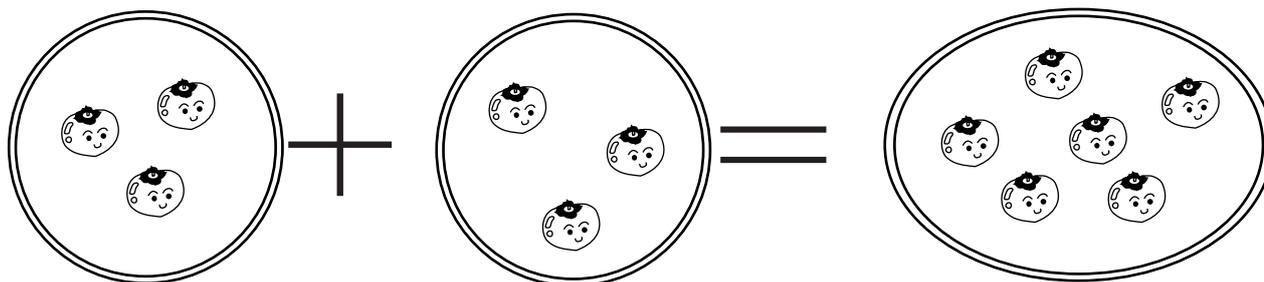
すうじをなぞりましょう。  
たしざんをしましょう。



$$1 + 3 = 4$$



$$2 + 3 = 5$$



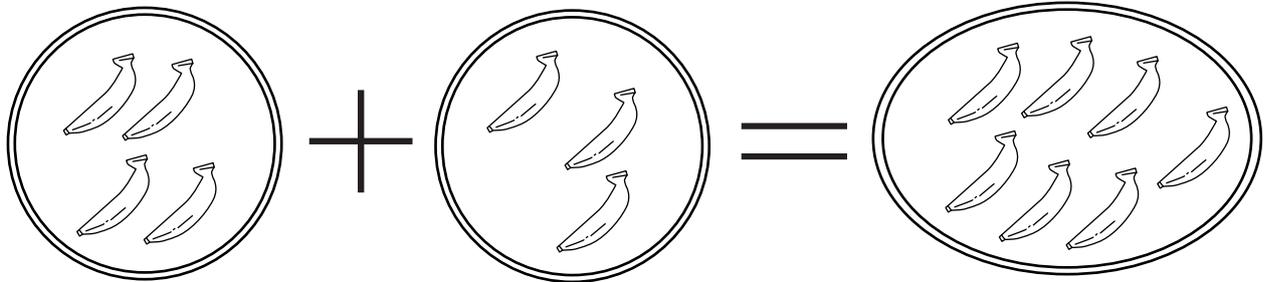
$$3 + 3 = 6$$

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

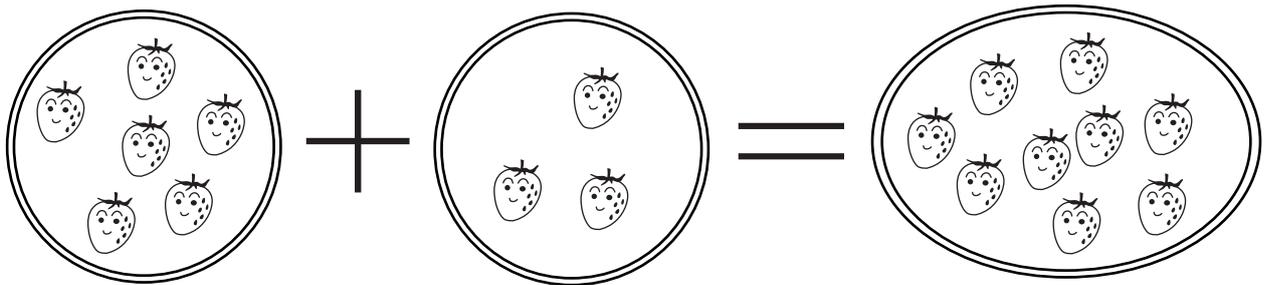
# ラパン 6 - 10

なまえ

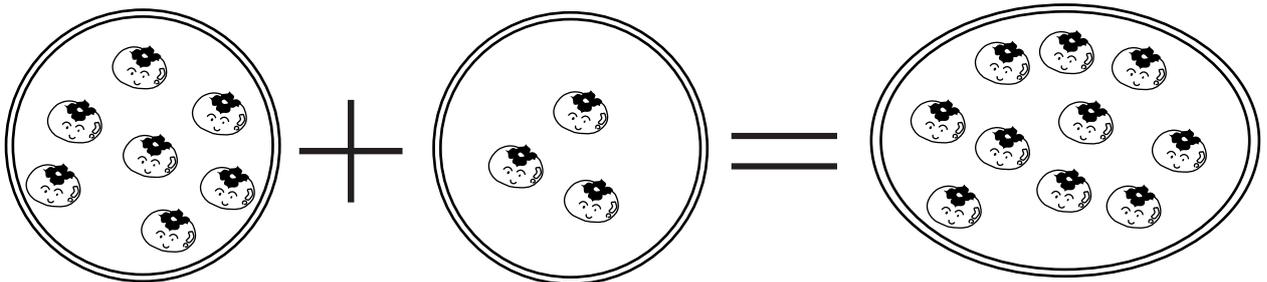
すうじをなぞりましょう。  
たしざんをしましょう。



$$4 + 3 = 7$$



$$6 + 3 = 9$$



$$7 + 3 = 10$$



# ラパン 6-11

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

う<sup>う</sup>り<sup>り</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>ば<sup>ば</sup>言<sup>げん</sup>葉<sup>は</sup>に

か<sup>か</sup>い<sup>い</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>ば<sup>ば</sup>言<sup>げん</sup>葉<sup>は</sup>



う<sup>う</sup>み<sup>み</sup>海<sup>うみ</sup>の<sup>の</sup>も<sup>も</sup>の<sup>の</sup>と<sup>と</sup>も<sup>も</sup>

や<sup>や</sup>ま<sup>ま</sup>山<sup>やま</sup>の<sup>の</sup>も<sup>も</sup>の<sup>の</sup>と<sup>と</sup>も<sup>も</sup>  
つか<sup>つか</sup>ぬ



う<sup>う</sup>じ<sup>じ</sup>氏<sup>うぢ</sup>よ<sup>よ</sup>り

そ<sup>そ</sup>だ<sup>だ</sup>育<sup>そだ</sup>ち



おも<sup>おも</sup>た<sup>た</sup>思<sup>おも</sup>い<sup>い</sup>立<sup>た</sup>っ<sup>っ</sup>た<sup>た</sup>が<sup>が</sup>

きち<sup>きち</sup>じつ<sup>じつ</sup>吉<sup>きち</sup>日<sup>じつ</sup>



# ラパン 6-12

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

う こと ば  
売<sup>う</sup>り<sup>こと</sup>言<sup>ば</sup>葉<sup>に</sup>に  
か こと ば  
買<sup>か</sup>い<sup>こと</sup>言<sup>ば</sup>葉<sup>に</sup>

らん ぼう こと ば らん ぼう  
乱<sup>らん</sup>暴<sup>ぼう</sup>な<sup>こと</sup>言<sup>ば</sup>葉<sup>に</sup>に乱<sup>らん</sup>暴<sup>ぼう</sup>な  
言<sup>こと</sup>葉<sup>ば</sup>で返<sup>かえ</sup>す



うみ  
海<sup>うみ</sup>の<sup>もの</sup>もの<sup>とも</sup>とも  
やま  
山<sup>やま</sup>の<sup>もの</sup>もの<sup>とも</sup>ともつかぬ

これからどうなるの  
かな



うじ そだ  
氏<sup>うじ</sup>より<sup>そだ</sup>育<sup>ち</sup>ち

いえがら そだ かた  
家<sup>いえ</sup>柄<sup>がら</sup>より<sup>そだ</sup>も<sup>かた</sup>育<sup>ち</sup>方<sup>が</sup>が  
だいせつ  
大<sup>だい</sup>切<sup>せつ</sup>



おも た  
思<sup>おも</sup>い<sup>た</sup>立<sup>た</sup>った<sup>が</sup>が  
きち じつ  
吉<sup>きち</sup>日<sup>じつ</sup>

すぐにはじめよう



# ラパン 6-13

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

うじ ぞだ  
氏より育ち

けんとう  
どうなるのか見当も  
つかない



おも た きち じつ  
思い立ったが  
吉日

いえがら ぞだ かんきょう  
家柄よりも育った環境  
が大切



う こと ば  
売り言葉に  
か こと ば  
買い言葉

おも とき はじ  
思った時にすぐ始める  
のがよい

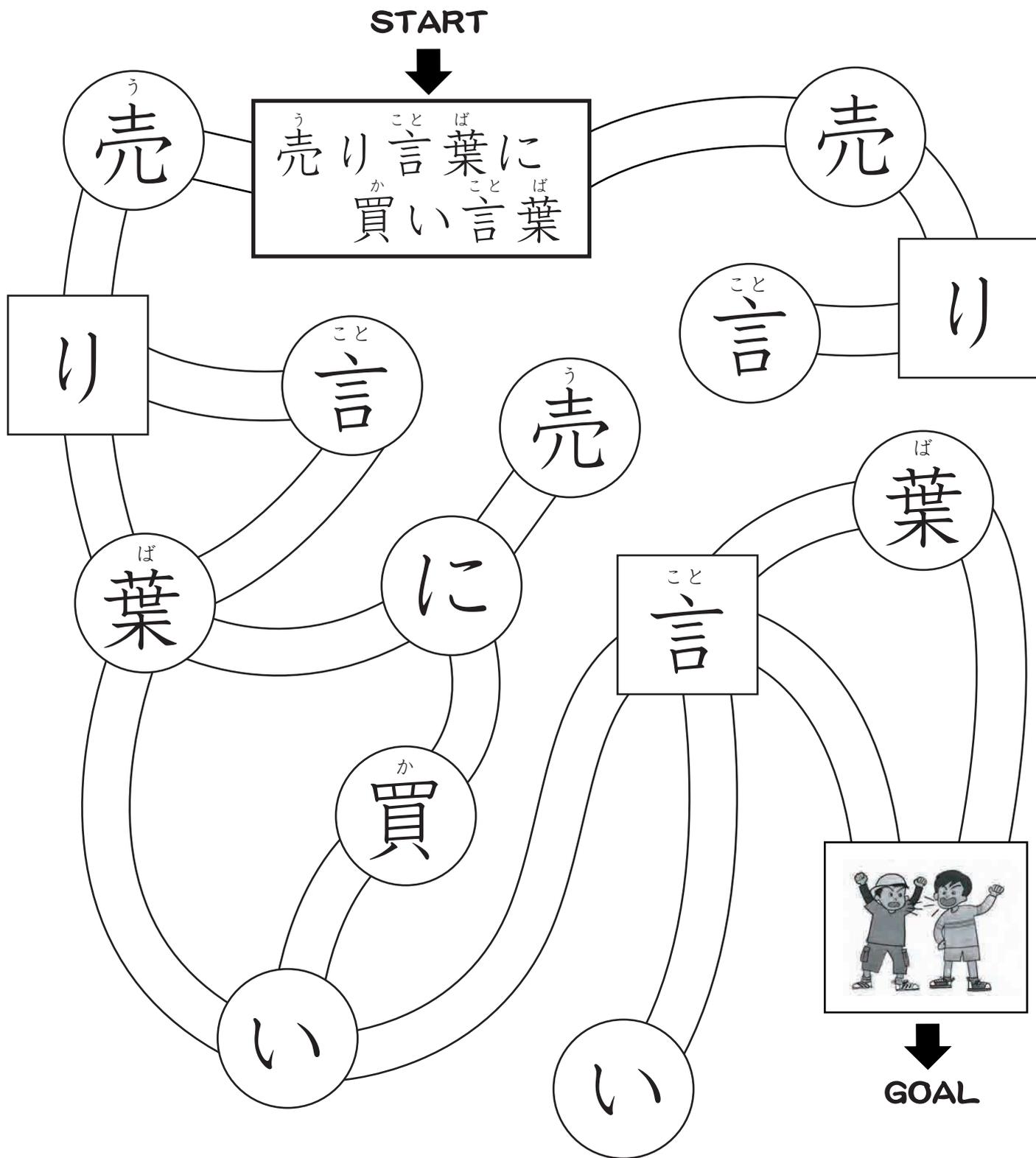


うみ  
海のものとも  
やま  
山のものともつかぬ

あいて ぼうげん おな  
相手の暴言に同じよ  
うに言い返す



スタートからゴールまでいきましょう。



- 1 <sup>くだもの</sup>果物からうまれた<sup>おとこ</sup>男の<sup>こ</sup>子が、かつやく  
する<sup>むかしばなし</sup>昔話はなあに？

ももたろう

- 2 ガラスの<sup>くつ</sup>靴をはいて、かぼちやの<sup>ばしゃ</sup>馬車  
にのった<sup>ひめさま</sup>お姫様の<sup>はなし</sup>お話はなあに？

シンデレラ

- 1 りっぱな<sup>ふく</sup>服<sup>き</sup>を着<sup>おも</sup>ていると思<sup>まち</sup>って、町<sup>ある</sup>を歩<sup>ある</sup>  
いた王<sup>おう</sup>様<sup>さま</sup>のお話<sup>はなし</sup>はなあに？

はだかの  
おうさま

- 2 毒<sup>どく</sup>りんごを食<sup>た</sup>べてしまったお姫<sup>ひめ</sup>様<sup>さま</sup>のお話<sup>はなし</sup>  
はなあに？

しらゆき  
ひめ

ラパン 6 - 17

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

いち もく  
一目

りょう ぜん  
瞭然



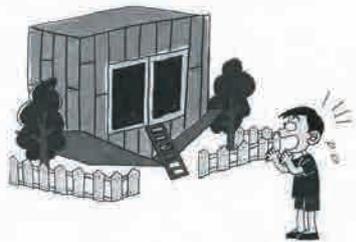
う おう  
右往

さ おう  
左往



き そう  
奇想

てん がい  
天外



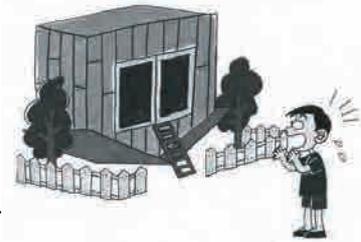
# ラパン 6 - 18

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

き そうてんがい  
奇想天外

そんなこと<sup>かんが</sup>考えもつ  
なかつたな



う おう さ おう  
右往左往

あー、どうしよう



いちもくりょうぜん  
一目瞭然

すぐにわかるよ



# ラパン 6-19

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

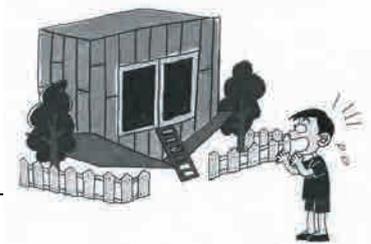
う おう さ おう  
右往左往

みぎ い へ 行 っ た り 左 へ 行 っ  
たり、うろたえる様子。



き そう てん が い  
奇想天外

おも 思いもよらない 奇抜な  
こと。

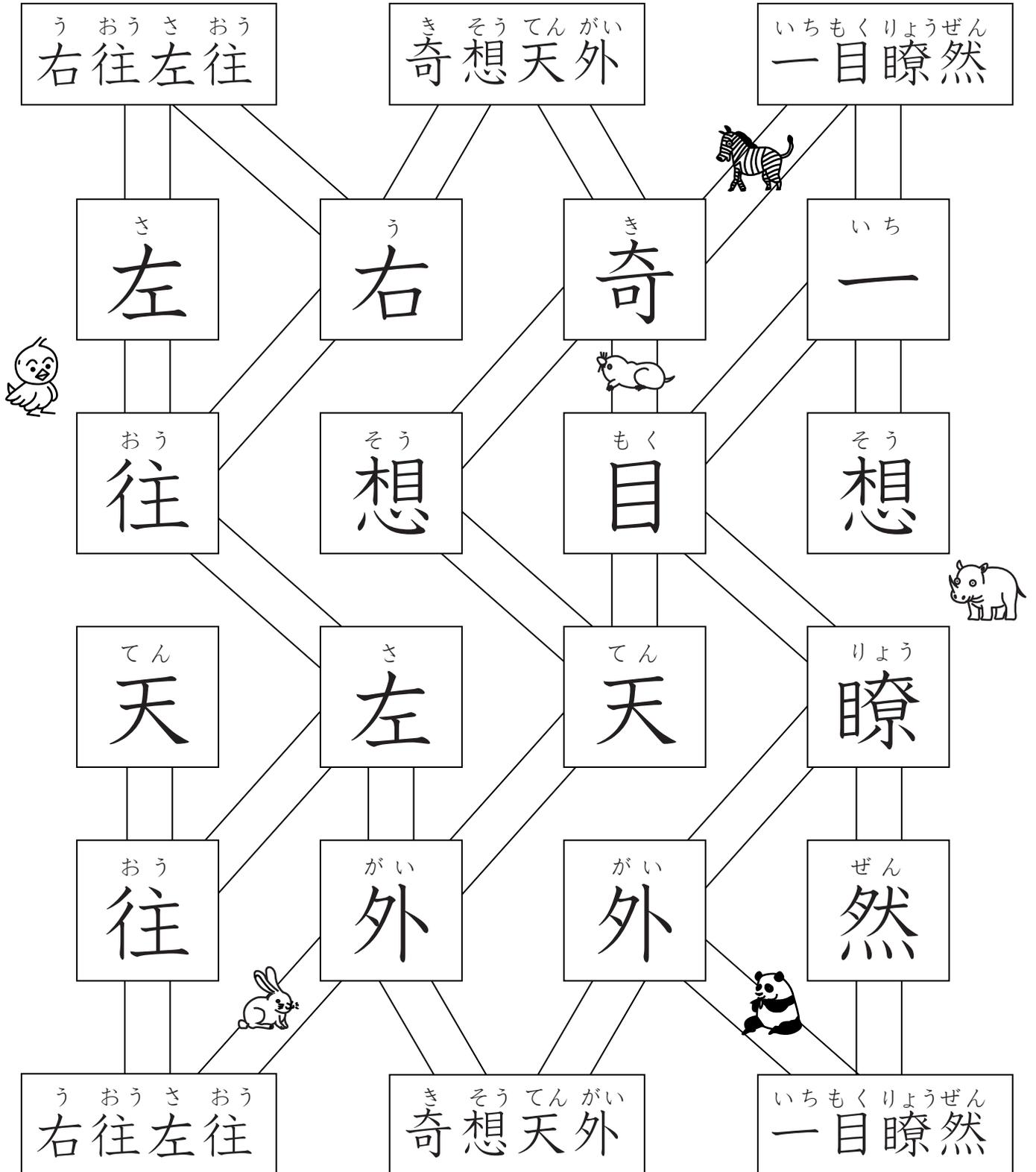


いち も くり よう ぜん  
一目瞭然

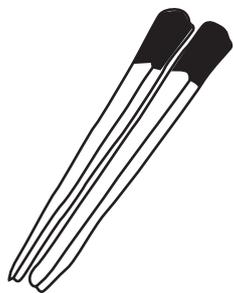
ひと め み 一目見ただけで 明らかな  
こと。



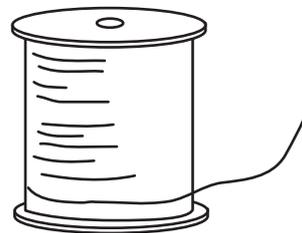
線せんでむすびましょう。



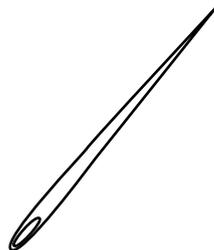
いっすん ほう し みやこ い よう い  
一寸法師が都へ行くために用意してもらった  
ものに○をつけましょう。



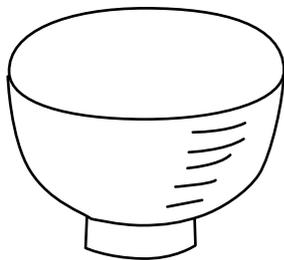
はし



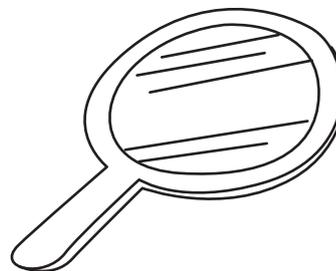
いと



はり

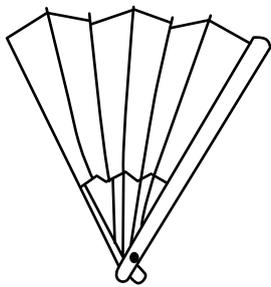


おわん

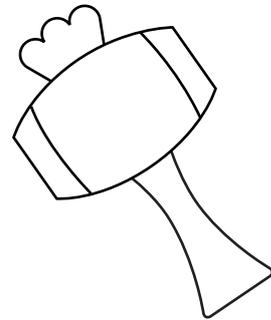


かがみ

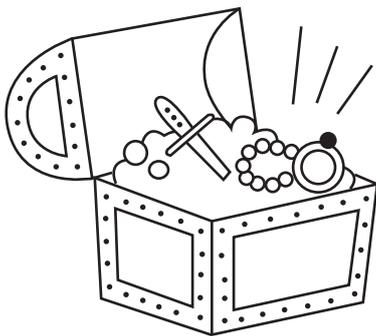
おにに鬼が逃げるときに<sup>わす</sup>忘れていったものに○をつけましょう。



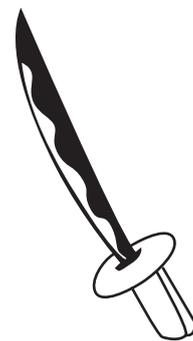
せんす



うちでのこづち



たからばこ

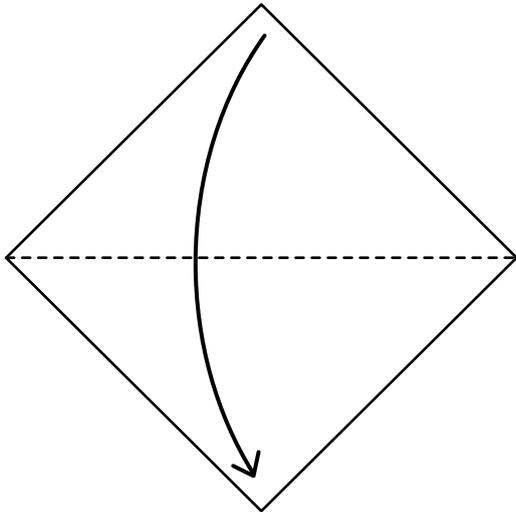


かたな

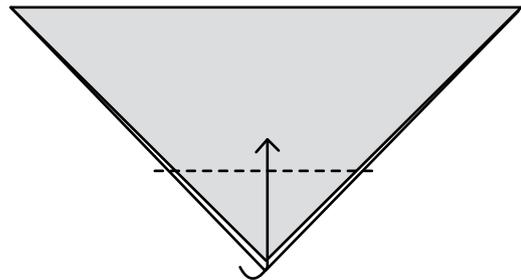
# ラパン 6 - 23

なまえ

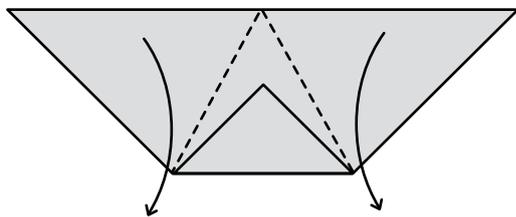
《ねこ》



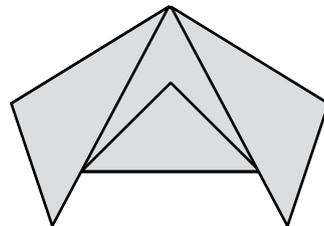
1 さんかくに おる



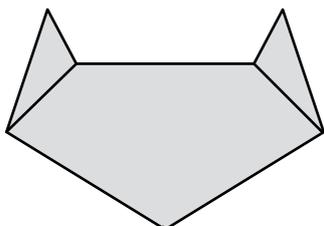
2 2まい あわせて おる



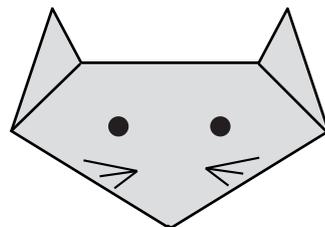
3 2でおった さんかくの  
かどに あわせて りょうはしを  
おる



4 うらがえす



5 ねこの かんせい



めや ひげを かきましょう